

1500	コンクリート	打設予定日の天気予報が悪い。どうしたらいいか。
------	--------	-------------------------

1．打設日近くの天気予報が気になる。

- a．雨は降らないようだ。予定通り出来る。
- b．朝から一日雨か。
- c．10時頃止まないか。
- d．午後から雨か。
- e．夕方から雨か。
- f．おなじ雨でも、弱い雨か、強い雨か。

2．午後、または夕方から雨の予報だ。

- a．監理者がうるさいので打設を延期する。
- b．強い雨らしいので延期する。
- c．弱い雨らしいので予定通り行う。
- d．降り始めるまでには、何とかなると思うので打設する。スラブの養生をどうするか、準備しておく。

3．延期した場合を考えてみる。

- a．延期した場合、100m³～200m³ならともかく、打設数量が600m³あるとプラントもウチだけではないので、翌日にやりくりがつくか難しい。問い合わせてみる。
- b．ゼネコンや生コンを発注した代理店、商社の力関係も影響してくる。力がないと他社に押されて2～3日遅くなるかも知れない。
- c．きょう（ ）になってしまい、3日遅れてしまう。
- d．きょう（ ）もっと天気が悪い。
- e．きよ（ ）ってしまう。
- f．きよ（ ）う。
- g．きよ（ ）まう。
- h．打設後（ ）なっているので、都合2週間遅れてしまう。
- i．養生期間（ ）有だ。
- j．全体工程表（ ）なくても想定の範囲内か。
- k．それとも、現在（ ）出ているので、ますます遅れてしまうか。
- l．きょう打てば中間検査の出来高に入る。

4．途中で雨に降られた場合のことも考えてみる。

- a．監理者の手前シートは用意するが、鉄筋があったりすると、均した後に足跡を付けるようになるので実際には養生出来ない。
- b．スラブは一発仕上げではないので、中止せずに続行する。
- c．途中で中止すると、打ち継ぎ処理の問題や残りのコンクリートをいつ打設出来るかなど、

新たな問題が発生して面倒となる。

- d . 雨でコンクリート養生が難しくなった場合、補修覚悟で続行する。
後日モルタル養生の塗り代分スラブを薄くできないので階高が高くなるが問題か。
後日薄塗り養生。
- e . これらの養生方法で、それが後半の工期に影響しないか。
- f . モルタル養生が生ずるが予算的に大丈夫か。
- g . 監理者の

5 . やる、やらないの判断を天気予報で決定する。

- a . 前日、関係者を集めて話し合う。
- b . 「今夜 10 時の天気予報を見て決定する」旨を伝える。
- c . 10 時頃やむようであれば予定通り行う。型枠が濡れていて、むしろ好ましい。
- d . 20%以下であれば予定通り行う。
- e . 40%以上なら延期する。(会社で決まりを作っておくと胃が痛くならない)
- f . 30%でも後半 40%以上なら延期
- g . 問題は 30%の時どうするかだ。
スラブの面積が大きい場合は延期する。
予報で延期する。
今夜 10 時頃まで待つ。
- h . そのまま工間際にどう影響するか見極めることも大切だ。
- i . また、養生の兼ね合いもある。
- j . 上記 1. のように話し合う。即、関係者に連絡する。
- k . 決行していると、職人の出足が鈍る。勝手に中止と判断され、養生で必ず集まるように注意しておく。
- l . 打設当日に延期はダメだ」などと言われることがないように前もって事情を話して、延期から始めてからダメだと言われたら面倒なことになる。
- m . 雨でもスラブに上がってくるまでに止んでくれれば、こんな良いことはないのだが...
- n . 工期に余裕があれば、無理しないで見送った方が無難。しかし簡単に延期してしまうようでは、今後の現場運営の中ではよいとは思えない。むしろ、攻めの気持ちで向かった方がよい結果につながることが多い。

6 . どうしても打ち合わせで決定する。

- a . 前日、関係者を集めて話し合う。
- b . 多少無理でも養生期間に当てたい。
- b . 当日雨の状況に合わせて決定する。
- c . この場合、養生車、職人の手間をどうするかの問題もある。
- d . また、職人の出足が鈍る。勝手に判断されて休まれてしまう。
- e . 上記 1. のように話し合う。

7. 運が悪かったとき

- a. 降られたときは、行き当たりばったりで決めたのではなく、十分検討して決断した結果だから悔やむ必要は無い。
- b. 逆に中止して晴れてしまったときでも、後味はよくないが割り切ることだ。
- c. どちらの場合でも、何かと言いついたくなるが、しない。信念を持つ。